

FRONTEO、トヨタテクニカルディベロップメントと協力して 特許解析システムの高度化に向けた開発を開始

株式会社FRONTEO（本社：東京都港区、代表取締役：守本 正宏、以下FRONTEO）は、特許解析システム「Patent Explorer」の高度化に向け開発に着手しました。

KiBi+ Patent Explorer

人工知能による特許調査・分析システム

「Patent Explorer」は、FRONTEOが独自に開発した人工知能「KIBIT®」を活用し、発明の新規性・進歩性を否定する根拠となる可能性がある特許文献を、迅速に発見・抽出することによって特許調査を効率化する特許調査・分析システムで、特許解析を専門に行うトヨタテクニカルディベロップメント株式会社（本社：愛知県豊田市、代表取締役：香川 佳之、以下トヨタテクニカルディベロップメント）による協力のもと初期開発を行いました。2015年の提供開始より多くの企業における特許調査・分析業務の効率化に貢献しています。

FRONTEOは今年度より「Patent Explorer」の解析に、FRONTEOのもう一つの人工知能エンジンである「Concept Encoder」を用い、以下の2つの研究を行っています。

Phase1（2021年度夏製品化予定）

解析精度向上と操作性の改善

Phase2（2021年度冬製品化予定）

特許動向調査における多角的な分析と分析結果の可視化

これまでPhase1におけるテストを重ねてきましたが、その結果従来のプロダクトの処理よりも、より大きな特許母集団について特許の探索を行うことが可能になり、操作性が向上することに加え、解析精度も向上するという検証結果が得られました。この結果をうけ、特許解析における専門知識の

面で初期開発時と同様トヨタテクニカルディベロップメントにサポートしていただきながら、Phase1部分の開発を進めることになりました。

FRONTEOは、特許調査においてより高度な情報発見を実現することで、企業の知財戦略を支援していきます。

■**KIBIT®**について URL: <https://www.fronteo.com/products/kibit/>

「KIBIT®」は、テキスト解析においてキーワードに頼らず、専門家や業務熟練者が備える“暗黙知”を再現した独自の機械学習アルゴリズムを用いた人工知能です。高い自然言語処理技術を持ち、少量の教師データで短時間での高精度な解析が可能です。

■**Concept Encoder** について URL: <https://lifescience.fronteo.com/concept-encoder/>

「Concept Encoder（登録商標：conceptencoder®、読み：コンセプト・エンコーダー）」は、FRONTEO独自の、ライフサイエンス分野特化型自然言語解析AI（人工知能）です。自由記述のテキストデータを大量に含むメディカルデータを、エビデンスに基づいて有効に解析・活用することを目的に2018年に開発しました。「Concept Encoder」はテキスト以外のデータとの共解析も可能であり、ライフサイエンス領域に蓄積されてきた遺伝子発現情報・バイタルや各種検査値などの数値データとの共解析の研究を進めています。特許登録番号：特許第6346367号

■**FRONTEO** について URL: <https://www.fronteo.com/>

FRONTEOは、自然言語処理に特化した自社開発AIエンジン「KIBIT®」と「conceptencoder®」を用いて膨大な量のテキストデータの中から意味のある重要な情報を抽出し、企業のビジネスを支援する、データ解析企業です。2003年8月の創業以来、企業の国際訴訟を支援する「eディスカバリ（電子証拠開示）」や、「デジタルフォレンジック調査」というリーガルテック事業をメインに、日本、米国、韓国、台湾とグローバルに事業を展開してきました。リーガルテック事業で培ったAI技術をもとに、2014年よりライフサイエンス分野、ビジネスインテリジェンス分野へと事業のフィールドを拡大し、AIを用いて「テキストデータを知見に変える」ことで、創薬支援、認知症診断支援、金融・人事・営業支援など、様々な企業の課題解決に貢献しています。2007年6月26日東証マザーズ上場。資本金2,568,651千円（2020年3月31日現在）。

<製品・サービスに関するお問合せ>

株式会社 FRONTEO

<https://www.fronteo.com/contact>

<報道関係者のお問合せ先>

株式会社 FRONTEO 広報担当 瀬川

Email: pr_contact@fronteo.com